令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
埼玉県さいたま市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	77 億 0339 万円	3 億 1400 万円
うち令和７年度　交付決定額	46 億 5818 万円（60%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	30 億 4522 万円（40%）	3 億 1400 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆プレミアム付デジタル商品券事業　　事業費：２３億６，３０４万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

物価上昇の影響で負担が大きくなっている市民の皆さまの暮らしを応援するため、さいたま市内在住の方を対象にプレミアム率５０%のデジタル商品券を１人最大４セットまでさいたま市みんなのアプリ内で販売。販売総数８０万セット。

◆水道料金の基本料金減額事業　　事業費：３０億４，５２２万円（R7 補正を活用）

物価高騰により影響を受けるご家庭を支援するため、水道料金の基本料金を令和８年４月検針分から４か月間減額。

事業者支援

◆高齢者施設等への支援金給付事業　　事業費：１２億４，８５９万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受けている高齢者施設等（入所系施設、通所系施設、訪問系施設）へ、事業継続に向けた支援金を給付。

◆病院への支援金給付事業　　事業費：８，１５７万円（R8 補正を活用）

医療材料等の物価高等の負担を軽減するため、救急告示病院に対し、事業継続に向けた支援金を給付。

◆事業者向け設備導入応援補助金　　事業費：１億５，９９４万円（R8 補正を活用）

環境エネルギー価格の上昇に伴うコスト増加に加え、人手不足や高齢化など、複合的な経営課題に直面する中小企業等に対し、省人化・省力化・業務効率化等生産性向上に資する設備を導入する際にかかる経費の一部を補助。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定